



れんごう中越地協

第906号2016.9.21
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費を含む



連合中越地協第4回政策福祉担当者会議 次年度市政要望の内容を協議

要望案は、連合中越第79回地協委員会で審議し提出

連合中越地協は毎年、長岡市予算編成時期に次年度市政要望を提出している。政策福祉担当では6月から要望内容について協議を重ね、9月8日(木)の第4回政策福祉担当者会議で素案を協議した。

連合中越地協政策福祉担当(担当・横澤副議長)は、6月に開催した第2回担当者会議で、今年度の市政要望取りまとめスケジュールを確認した。その後7月から8月初旬まで素案は、前年度要望



を修正した事項、要望を継続する事項、新規に要望する事項に区分けした。新規に要望する事項の主なものは、◆市民の政治参加、投票率向上を図るため、啓発活動の積極的な推進を求めること。◆ワーク・

連合北陸ブロック連絡会主催の役員会議が、9月11日から12日にかけて富山市で開催された。この会議は、北陸ブロック(福井・石川・富山・新潟)の役員職員が一堂に介した会議で、中越地協から、小林事務局長、丸山組織担当スタッフと木田書記が参加した。また、連合本部からは神津会長以下10名の本部役員が参加した。会議は、①「北陸ブロック代表者会議」、②「2016北陸プロ

この会議は、北陸ブロック(福井・石川・富山・新潟)の役員職員が一堂に介した会議で、中越地協から、小林事務局長、丸山組織担当スタッフと木田書記が参加した。また、連合本部からは神津会長以下10名の本部役員が参加した。会議は、①「北陸ブロック代表者会議」、②「2016北陸プロ

このうち③の地域活動推進会議には、宇田川連合本部組織拡大・組織対策局長が加わった。宇田川局長からは、「地域に根ざした顔の見える運動」と題し、地域協議会改革の経緯をはじめ、「2020年1000万連合実現」に向けた考えなどが提起された。

また、各県の地域協議会の取り組み報告が求められ、連合福井福井地域協議会、連合石川かが地域協議会、連合富山富山地域協議会と連合新潟中越地域協議会が、各地域協議会の取り組みを中心に地

ワーク・ライフ・バランス憲章に盛り込まれた「サービスを提供する労働者の働き方に配慮する」趣旨を受け、営業時間や営業日の規

この要望案は、連合中越第79回地協委員会(9月21日)で審議する。その後、連合新潟推薦長岡市議会議員との意見交換を経て、10月中旬以降に提出

制・条例化。◆地域医療確保のため医療機関への運営費助成拡充や院内保育への助成。◆村おこし協力隊事業の推進。◆豪雪時の渋滞が再発することが無いよう除雪体制強化や関係機関との連携。◆学校に通えなくなった子供たちへの支援強化や復学に向けた施設充実など。

域に根ざした運動や組合員や家族を対象にしたレク活動、NPOとの連携活動等について報告された。その後、連合本部との意見交換会が行われ、神津会長から当面の課題として「春闘について」、「政治課題に働き方改革

への対応」の3点が述べられ、参加者から「参議院選挙後のアンケート分析」「春闘経済状況」等の質問があり、本部役員からアンケートは11月中にまとめる等の見解が述べられた。

連合中越S J ネット委員会
日時 9月23日(金)18:30~
場所 勤労会館 1Fホール
議題 列島クリーンキャンペーン
当面の活動について
終了後、S J ネット委員会四役会議

連合本部役員と意見交換



サラリーマン川柳(行ってきます かばん左手 ゴミ右手) (高齢の手をひく息子も 高齢者) (わが小遣い 値上げの波に 乗り切れず) (家買った 今日も来そうだ 妻の母)

サラリーマン川柳(晴れても上司のカミナリ) グリラ的(帰りたい我が家ではなくあの頃に) (あなたとは違うんですと部下が言い) (決断力 辞める時だけ 発揮した)

第20回 長岡の中心市街地を流れる「柿川」を見つめて!

柿川周辺清掃と歴史探訪の集い

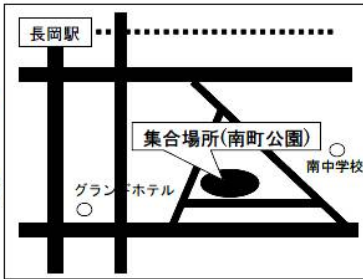
◆日時: 10月8日(土) 9:00~12:00

◆集合場所: 南町公園(小雨決行)

◆参加費: 無料

◆当日参加可、おにぎり・お茶(ペットボトル)付き

清掃活動は4コースに分かれて行い、郷土史研究会の先生が史跡の解説を聞きながら清掃。清掃後は戦災資料館にて、長岡空襲体験者からの講演を聞きます。



Massage

長岡の中心市街地を流れる「柿川」は、営々として人々の生活・歴史を支え、見続けてきました。私たちは、この「柿川」に様々な思いを寄せ、一人一人が思いの夢を馳せようと、個人・団体の浄財のみを頼りに、1997年10月から柿川清掃活動等を行ってきました。年々人の輪が大きくなってきました。柿川を覗き込み、河川の汚れを考える人・水生動物のことを考える人・釣魚の楽しみや優雅な錦鯉の泳ぐ様を見る人・川の果した産業や生活の歴史を思いおこす人・・・等々。市民一人一人が、「違った夢・思い」を「柿川」と語ろうではありませんか。多くの皆様方のご参加をお願い申し上げます。



問い合わせ先

柿川周辺清掃と歴史探訪の集い事務局: 特定非営利活動法人地域循環ネットワーク 長岡市東蔵王2-1-10 市民生活工房内 電話番号 0258-34-4450 主催: 柿川に親しむ会

長岡戦災資料館で空襲体験者から特別講演



戦後71年が経過し様々な議論がなされていますが、実際に戦争を体験した人は少なくなっています。知らない人とわからない人が論議しても正しい結論には至りません。「真実を見て・聞いて」を繰り返すことから知識が育まれていきます。

長岡空襲体験画展

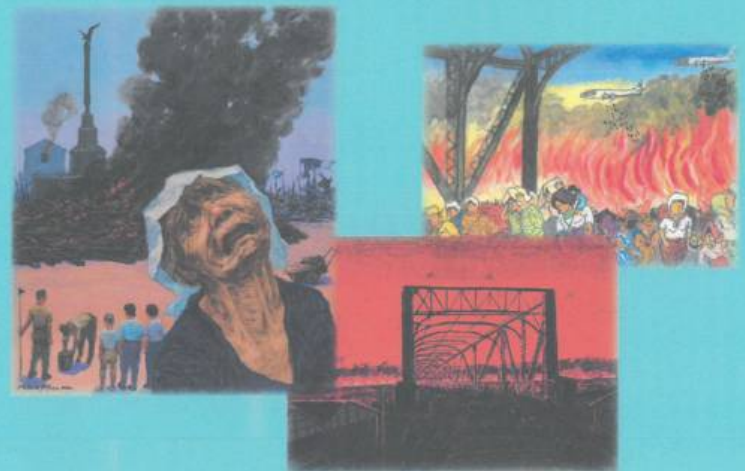
— 越路地域展 —

期間: 9月21日(水)~10月2日(日) 午前9時~午後4時30分

※月曜日休館

入場無料

場所: 越路総合福祉センター1階ロビー (長岡市来迎寺3697番地)



「長岡空襲の体験を聞く会」を開催します!

戦争の悲惨さと平和の尊さを次の世代に継承していくため、体験者の方に当時のことを語っていただきます。

日時: 9月22日(木・祝日) 語り: 金子 登美さん 午後2時~ (戦災資料館ボランティア)

申込不要 参加無料

<問い合わせ先>

長岡戦災資料館 電話: 36-3269

連合新潟は新潟県知事選挙予定候補者・森民夫氏を支持しています

内部討議資料

県民の皆さんへ!



失われた新潟を再生し「元気」を取り戻すための5つの約束

今、新潟県は、市町村、近隣県、国との関係において意思の疎通が悪いため、連携して政策を実現する力を失いつつあります。

この状況を打破し新潟を再生し「元気」を取り戻すためには、市町村をはじめ関係機関との信頼関係を回復し、政策を実行する力を取り戻すことが、絶対に必要です。

少子・高齢化や人口減少をはねのけ、地域の力強い活力を再生させましょう! 元気な新潟県を目指して、新潟県の躍進のために全力で頑張ります。



約束1 にいがた若者げんき計画 若々しく「元気」な新潟県を再生しましょう!

- 市町村と連携して医療費助成や単独の奨学金制度などを充実させます。
●ふるさと新潟自慢ができる子どもを育てます。
●若者による様々な活動を支援するとともに再チャレンジを応援します。

約束2 にいがた健康げんき計画 活き活きして「元気」な生涯をおくることができる新潟県を再生しましょう!

- 医師や看護師不足を解消し医療機関の体制整備を緊急に図り、県内どこでも誰でもが等しく適切な医療を受けられるようにします。
●認知症予防対策などに力を入れます。
●抱負のある人たちの社会参加の促進と自立した生活を重点的に支援します。
●男女が共に参画する社会を目指し、NPO団体との連携を強化します。
●環境汚染の防止や廃棄物の減量化・資源化を進めます。

約束3 にいがた経済げんき計画 人口減少をはね返し、地域経済の「元気」を再生しましょう!

- 新潟県の豊かな「命」を世界にアピールするとともに安定した農業経営ができる条件を整備し、新潟県の誇りである強い農業を取り戻します。
●各地域 隣接県と協力して魅力的な観光ルートを設定します。また、佐渡金山の世界遺産登録や火砕型土器の舞台への採用などを実現します。
●県内の優れた工業製品などの海外への販路を拡大します。

約束4 にいがた拠点化げんき計画 日本海の拠点として世界に輝く「元気」な新潟県を再生しましょう!

- 上越新幹線の新潟空港乗り入れ、新潟港・白根港の拠点性の向上等に取組み、日本海側の最大拠点都市「新潟」を世界にアピールします。
●日本海沿岸東北自動車道の全線開通、羽越新幹線(富山-青森)の早期実現に全力で取組みます。
●北陸新幹線の上越妙高駅及び糸魚川駅周辺開発や佐渡空港の早期整備を図ります。

約束5 にいがた安全げんき計画 県民の安全を守り、安心して「元気」に暮らせる新潟県をつくりましょう!

- 地震、水害、土砂崩れ、豪雪などの災害に強い県土づくりを推進し、県民の安全と安心を確保するため、災害を受けた地域へ十分な支援を行います。
●原発への対応は、県民の安全・安心の確保を最優先します。子どもたちの未来に向けて、天然ガス発電、太陽光発電等に力を取り組み「自然エネルギー大県」を確立します。